

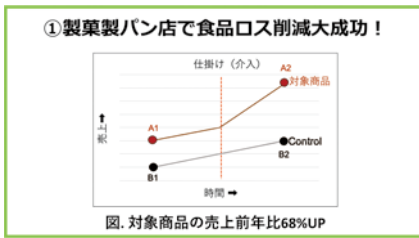
# それ、解決しませんか？ ～データサイエンスを活用した効果検証～

キーワード データサイエンス, 食品ロス削減, 生活習慣病予防, 国際協働, 地域創成



## ■ 研究概要

データサイエンスの手法を駆使して、医食農に関わる社会課題を解決する方法を研究しています。ハーバード大学公衆衛生大学院で習得した行動経済学×公衆衛生学の融合手法と統計的因果推論を用いて、取り組みの効果を検証することができた事例を紹介します。



① 売れ残りが問題になっていた商品に「ナッジ」と呼ばれる仕掛けを使うと、売れ残らなくなりました。効果を検証したところ、4年前の取り組みの効果が、現在も持続していることがわかりました。

② 感染症予防を目的として、栄養価の高い食材摂取することで免疫力(IgA:免疫グロブリンA)向上にチャレンジする取り組みを実施しました。

その際、摂取する食材、摂取量、摂取頻度は個人ごとに設定し、効果を検証しました。現在は、排塩効果、ストレス反応等を個別に検討する大規模調査を実施しています。

①②の研究成果は、異分野融合型の学術大会でグランプリ、農林水産省NIPPON FOOD SHIFTを受賞し、国際疫学会、国際栄養学会等の世界学術会議にも採択されています。

売上向上や、イベントの成功を

最先端科学の手法を取り入れて、一緒に達成しませんか？

## ■ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

企業様におけるプロジェクトの効果検証、高等学校における探求学習

五領田 小百合 助教 GORYODA, Sayuri

専門分野：実装科学，行動科学，公衆衛生学  
E-mail：goryoda@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

